

第一回 I T 推進委員会進行次第

(平成 14 年 5 月 19 日)

- 1、開会挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・根本幹事
 メッセージ ガバナーエレクト矢野亨・・資料 2 ページ
- 2、I T 委員メンバー自己紹介
- 3、月信配布、メール化についての方針・・・・・・・・・・資料 3 ページ
(質疑応答)
- 4、なぜ I T 化か？
 - ：通信方法の変更
 - ：情報を早く。
 - RJW (Rotary Japan Web) <http://www.rotary.or.jp/>
 - JRIC (全日本ロータリアンインターネット協議会)
<http://www.jric.gr.jp/>
 - ：経費の削減
 - ：情報の再利用
- 5、I T 化の注意事項 (負担の均等化)
- 6、メール使用についての注意事項・・・・・・・・・・資料 5 ページ
 - ：html メールの禁止
 - ：送信者名
 - ：ウイルスチェック

(質疑応答)
- 7、ガバナー事務所より・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 7 ページ
- 8、I T サポートチームのお願い
- 9、閉会挨拶
- 10、I T 講習、実演

第1回IT推進委員会開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。

2840地区の月信に対するIT導入は関口パストガバナーの英断で始まりました。

これは清年度に引き継がれ、かなり浸透して参りましたが、第3年目にあたる私の年度では是非完成させたい希望をもっております。

情報伝達の手段としてのEメールやインターネット利用は、まさに時代の要請であります。未来を志向したロータリークラブの運営を考える時、地域における社会的な指導者の集まりと自他共に任ずるロータリークラブが、これに背を向ける訳には参りません。

何事もスタートの頃は種々の困難に遭遇することは充分承知しております。もし困難があるとするなら、皆で協力して少しずつ解決への努力を積み重ねねばなりません。

IT推進委員会、並びに事務局の皆様、明るい未来のロータリークラブを目指して何卒ご理解を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

平成14年5月19日
国際ロータリー第2840地区
2001-02年度
ガバナーエレクト 矢野 亨

矢野年度における月信配布、メール化についての方針

関口年度に始まったホームページによる月信の配布という画期的な試みは、矢野年度には3年目を迎え、他地区でも広がりを見せております。矢野年度においては連絡のメール化を加え、2840地区のIT化を推進したいと考えております。

月信配布はホームページからのみになります。

いままでは月信を各クラブの会長、幹事宛にプリントアウトして郵送しておりましたが、矢野年度ではこれを廃しホームページからのダウンロードのみといたします。このことに関しましては過日行われた地区協議会、第一分科会に於いてすべてのクラブの次期会長、幹事の皆様に承認、承諾されました。

ガバナー月信をプラットホームおよび使用ソフトウェアにとらわれないPDFファイルにしてホームページに掲載します。月信をホームページに掲載しましたら各クラブの登録メールアドレスに通知しますので、クラブごとにホームページより月信をダウンロードし印刷していただくこととなります。各クラブにおいては会長、幹事、ロータリー情報委員に回覧し会員に周知してください。周知の方法については各クラブにおまかせすることとなります。

重ねて申しますが、各クラブの担当者（おもに事務員）は月信をダウンロードし印刷できるよう準備してください。

メールアドレスを登録してある会員については従来通りメールにて通知します。またホームページから登録できるよう会員登録のページを作成します。

連絡のメール化を推進します。

FAXによる連絡が主でしたが、連絡の即時性、データの2次利用の観点からメールによる連絡を推進します。

このためすべてのクラブにメールアドレスの登録をお願いしました。クラブのメールアドレスがほとんどですが、インターネットのできる環境にないクラブではIT推進委員や事務員のメールアドレスを登録していただいたクラブもあります。46クラブ中45クラブにご協力いただけました。今後は毎日メールを開く習慣をつけてください。

ガバナー事務所からは、PDFファイルを添付した形で、メールにて連絡をします。

各クラブの担当者(おもに事務員)は添付したPDFファイルを印刷して会員にお渡しください。その後、会員からガバナー事務所への連絡はFAXにて回答するという方法をとります。もちろんメールで回答できる会員はメールで回答してください。

各クラブにIT推進委員の推薦をお願いしました。

ホームページからの月信配布および連絡のメール化がスムーズにできるよう各クラブにIT推進委員を推薦していただくようお願いしましたが、すべてのクラブでご協力いただけました。

IT推進委員はクラブ内のIT関係「係り」といったほうがよいかもしれません。年度途中で変更してもかまいませんが、要はクラブの事務員が月信のダウンロードまたメールが不自由なく使えるように指導、教育していただきたいのです。クラブ内の地区役員がメールを使用できるように指導をお願いするかもしれません。

また、インターネットのできる環境にないクラブでは、IT推進委員がホームページからの月信のダウンロード、印刷。さらにメール連絡の窓口になっていただくことになります。

分区ごとにAGを長とするサポートチームの設置。

ガバナー月信がダウンロードできないというクラブがあるかも知れません。基本的にはクラブ内で解決に努力していただきますが、分区ごとにIT推進委員のなかから適任者を選びAGと共に、要請があればクラブを訪問しサポートできるチームが設置できればと考えています。是非ともご協力ください。

第一回 IT 推進委員会（平成 14 年 5 月 19 日）参考資料

司会進行：川島副委員長

メール使用についての注意事項

：html メールの禁止

一部のメールソフトでは、内容が、うまく表示されないことあり。

また、Outlook Express などでは html メールを受け取ると自動的にその html の内容を解釈してプログラム等が実行されてしまうので問題になっています。「表示しただけで感染するウィルスメール」とはほとんどの場合、HTML メールを利用しています。

従いまして、ウイルス感染の危険性を減らす意味でも、html メールの禁止とさせていただきます。ただし、個人的に使う分には、一向に構いません。また、プレビュー機能をオンにしておく、受け取っただけで、添付ファイルを実行してしまいますので、これも、オフにしておいてください。

Outlook Express 活用講座：

<http://www2.biglobe.ne.jp/~snagano/factory/oe/?url=/%7Esnagano/factory/oehome.html>

これはかなり重要なことにもかかわらず、OE の初期設定ではテキスト形式ではなく HTML 形式のメールを作成します。この講座シリーズでは HTML 形式を使っていますが、これは送信する相手が OE を使っていないと正しく表示されません。ただの文字だけのシンプルなメールでも、OE を使っていない人が受信すると、通常のメールの文書の下に訳の分からない HTML が続いています。これはあまりすっきりしないので、私は初期設定をテキスト形式にし、派手なメールを送るときだけ HTML 形式にすれば良いと思います。

- 1) OE のメニューの[ツール]の[オプション]をクリック
- 2) ダイアログ上部の[送信]タブをクリック
- 3) 「メール送信の形式」の選択肢の「テキスト形式」にチェックマークを付ける[OK]をクリック

これで標準のメール形式はテキスト形式です。

Outlook Express をプレビューしない設定にする

Outlook Express のメニューバーから [表示] - [レイアウト] で「ウインドウのレイア

ウトのプロパティ」ダイアログボックスを表示し、「プレビューウィンドウを表示する」のチェックを外して下さい。これでプレビューウィンドウが表示されなくなります。

: 送信者名

これは、メールの受取人に対する思いやりの問題です。

送信者を、日本語名にしておくと、受信ボックスを見ただけで、どこからきたメールかが、瞬時にわかります。ローマ字では、判読するのに時間がかかります。メールの少ないうちはそれでもかまいませんが、多くなるとそれだけ時間のロスになります。

発信者の変更について（例：高崎セントラルロータリークラブ）

発信者が、From: "tcrotary" <tcrotary@sirius.ocn.ne.jp>となっています。

高崎セントラルロータリークラブ もしくは、高崎セントラル RC にすると一目でわかります。

返信時に、At 10:15 PM +0900 02.4.24, Hsio Ohba wrote:

方法：

ツール アカウントを選ぶ。

インターネットアカウントの中から、使っているメールアドレス名をクリックして、色を反転させる プロパティをクリック。

全般のユーザー情報の名前を変更する。

: ウイルスチェック

チェックソフトを購入して頂いても結構ですが、更新が大変です。

最近は、各プロバイダーで、毎月 200 から 300 円で、サーバーの時点で、ウイルスチェックをしてくれます。まだ、契約のお済みで無いクラブは、ぜひとも、契約をお願いします。尚、ご自分のクラブで、感染時の対応が、完全にできるところは、必要ありません。

IE は、穴だらけのソフトです。常に最新版に更新する必要があります。

また、事務局のパソコンが、ウイルス感染した場合、速やかにネットから切り離し、電話で、ガバナー事務局までご連絡ください。

ガバナー月信発行要領

ガバナー月信を以下の要領にて発行しますのでご協力をお願いします。

1. クラブからガバナー事務所への送付方法、締め切り日

- ・出席報告・・・F A Xにて報告 F A X先：0277-55-5289

用紙は7月に送付

- ・原稿のみの場合

メールで報告

メール先：yano.gov@kibounoie.or.jp

F A Xで報告

F A X先：0277-55-5289

- ・新入会員紹介、訃報など写真を添える原稿の場合

写真を添付して原稿をメールで送付する。

メール先：yano.gov@kibounoie.or.jp

原稿と写真を郵送する。

郵送先：376-0011

桐生市相生町5丁目493

社会福祉法人希望の家 - のぞみの苑内

矢野ガバナー事務所

- ・締め切り日・・・毎月15日

2. 月信をPDFファイルにしてホームページに掲載し、各クラブにメールにて通知します（当初はF A Xでも通知します）ので、クラブごとに担当者（おもに事務員）は、ダウンロード後、印刷して会長、幹事にお渡しください。その後会員に周知してください。

U R L : <http://www.kibounoie.or.jp/gov>

3. 印刷用紙について

月信は見開きになりますので

インクジェットプリンタの場合・・・インクジェット用両面印刷用紙

レーザープリンタ、コピーの場合・・・普通紙